

【教育研究業績書 記入に際しての留意事項】

文部科学省の「大学の設置等に係る提出書類」の様式を基準としています。

1. この書類は、担当予定授業科目に関連する教育上の能力に関する事項、職務上の実績に関する事項及び主要な著書、学術論文等の業績について記載してください。
2. 本調書の年月日は、実際に記入した年月日を記載してください。氏名の欄は自署の上、押印ください。
3. 「研究分野」の欄には、科学研究費補助金の「系・分野・分科・細目表」の分科レベルの名称を用いて、研究分野の主なものを研究分野の主なものを3つ以内で記入してください。「研究内容のキーワード」の欄には、同表の細目を参考に、研究内容を表すキーワードを5つ以内で記入してください。分科レベルに該当がない場合は、適宜記入してください。
実務者は、「研究分野」の欄に「〇〇に関する実務」と記入し、「研究内容のキーワード」の欄に職務内容を表すキーワードを5つ以内で記入してください。
4. 「教育上の能力に関する事項」及び「職務上の実績に関する事項」の欄について
 - ① 「事項」の項には、各区分に該当する担当予定授業科目に関連する教育上の能力及び職務上の実績に関する事項を過去から現在まで簡潔に記入してください。
 - ② 「年月日」の項には、当該事項に係る実施時期、発表時期、従事期間等を記入してください。
 - ③ 「概要」の項には、当該事項に係る内容の概要のほか、当該活動における地位や役割、成果も記入してください。
 - ④ 「教育上の能力に関する事項」
 - ア 「1 教育方法の実践例」について
教えた機関(大学名等)、科目、常勤・非常勤の別などと共に、教育方法の実践例を記入してください。
例1. 授業外における学習を促進する取組、授業内容のインターネット上での公開等
例2. 教育機関や社会人講座、企業研修などでの教育経験
 - イ 「2 作成した教科書、教材」
後の『研究業績等に関する事項』との重複も可とします。その場合「(再掲)」と記載してください。
 - ウ 「3 教育上の能力に関する大学等の評価」
ご自身の教育上の能力に関する客観的評価を記載してください。
例1. 採用決定の際等における評価内容
例2. 各大学における自己点検・評価での評価結果
例3. 学生による授業評価、教員による相互評価等の結果
 - エ 「4 実務の経験を有する者についての特記事項」
学校現場における教育に関する取り組みや各業界における取り組みについて記載してください。
例1. 大学から受け入れた実習生等に対する指導(福祉実習、病院実習等)
例2. 企業や職能団体の依頼による研修指導等
例3. 訴訟・審判・監査・与信・企業提携・研究開発等の専門的な実務に関する教育・研修
例4. 大学の公開講座や社会教育講座における講師、シンポジウムにおける講演等
 - オ 「5 その他」
1から4に該当するもの以外の事項について記入してください。
例1. 大学教育に関する団体等における活動、教育実績に対する表彰等
例2. 国家試験問題の作成等
 - ⑤ 「職務上の実績に関する事項」
 - ア 「1 資格、免許」「2 特許等」
担当する教育内容に関するものなど、特に審査に関連すると思われるものについて記載してください。

イ 「3 実務の経験を有する者についての特記事項」

「職歴」欄に記載した事項を中心に、担当する授業科目に対応した事項等について、従事した期間、職務の内容、成果・結果等を含めて簡潔に記載してください。

例 1. 大学との共同研究

例 2. 各種審議会・行政委員会、各種 ADR 等の委員

例 3. 行政機関における調査官等の官職

例 4. 研究会・ワークショップ等での報告や症例発表

例 5. 調査研究、留学、海外事情調査等

ウ 「4 その他」

1～3に該当するもの以外の事項について幅広く記入してください。

例 1. 職能団体等からの実務家としての卓越性に関する評価・推薦等

例 2. 論文の引用実績等

5. 「研究業績等に関する事項」の欄について

① 「研究業績等に関する事項」には、書類の作成時において未発表のものは記入できません。授業担当予定科目に関連する研究業績等を記載してください。

② 「著書、学術論文等の名称」の項について

ア 研究等に関連する主要な業績を、「(著書)」、「(学術論文)」、「(その他)」の項目に適切に区分し、各業績を発表順(過去→現在)に通し番号を付して記載してください。

イ 主な業績(3点以内)の通し番号に○印を付してください。

ウ 著書については、著書名を記載してください。

エ 学術論文等については、国際学術雑誌、学会機関紙、研究報告等に学術論文として発表したものの題名を記載してください。学位論文については、その旨を記載してください。

オ その他については、総説、学会抄録、依頼原稿等にあつては当該記事のタイトルを、報告発表、座談会、討論等にあつては当該テーマを記入してください。

カ 査読付きの論文については、題名の後に「(査読付)」と記載してください。

③ 「単著・共著」の項には、当該著書等に記載された著作者が単独である場合には「単著」、著作者が複数いる場合には、監修、編集、編著、共著、部分執筆等の関わり方によらず「共著」と記入してください。なお、学会発表等の場合は、「-」を記入してください。

④ 「発行又は発表の年月」の項には、当該著書等の発行又は発表の年月を記入してください。

⑤ 「発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称」の項について

ア 著書については、発行所を記入してください。

イ 学術論文等については、発表雑誌等の名称、巻・号、掲載ページ等を明記してください。

ウ 報告発表等の場合には、学会大会名、開催場所等を明記してください。

⑥ 「概要」の項について

ア 当該著書等の概要を 200 字程度で記入してください。

イ 当該著書等が共著の場合には、当該著書の概要(200 字程度)のほか、以下の事項を記入してください。

- ・本人の担当部分の章、節、題名、掲載ページ(本人の担当部分を抽出できない場合は、これらの代わりに担当部分を抽出できない理由を記入すること)。

- ・本人の氏名(下線を付すこと)を含む著作者全員の氏名(多数にわたる場合は主要な共著者の氏名)(当該著書等に記載された順に記入すること)。

ウ 当該著書等が外国語で著されている場合、著書等名(共著の場合は本人担当部分の章、節、題名も含む)はその外国語で記入するとともに、()書きで訳文を記入してください。当該著書の概要は日本語のみで構いません。

6. 各事項について、特記事項がない場合は、空欄にせずに「特記事項なし」と記入してください。